

「忍川・酒巻導水路」川の国埼玉はつつプロジェクト  
まちづくりの取組（抜粋）

資料 1

○行田創生RPG開発事業（市内回遊性の向上）  
行田市を舞台としたスマートフォン用ゲームアプリの開発。GPS機能を活用し、現実の史跡等とゲームをリンクさせることや、市内事業者の協力を募り、実際に活用できるクーポン券を配布することで消費喚起を促す。  
※クーポン提供事業者募集中



○皿尾橋周辺 利活用について



○公共下水道事業（水質の改善）  
下水道事業計画内の下水道整備

○「足袋のまち行田」活性化プロジェクト（賑わいの創出）  
足袋産業を中心とした市経済と交流人口の拡大を図る。  
・足袋PR動画の放映  
・足袋コレの開催



⑦・⑧・⑩

○市内一斉清掃（ごみゼロ運動）  
※春、秋実施予定

○自治会・川の国応援団等による  
清掃活動（水質改善）

○観光レンタサイクル事業（市内回遊性の向上）  
・自転車利用による市内回遊の促進（市内7ヶ所）  
行田市観光案内所及び行田市バスターミナル観光案内所にて事前予約が可能に。  
・行田サイクルサポーターズ事業  
市内の自転車販売店・コンビニ等で構成。  
（35店舗加盟）観光案内図の配布やトイレの提供などを実施。



○ぎょうだ観光ポタリング事業（水辺空間の利活用）  
※平成30年4月～12月開催

○日本遺産魅力発信推進事業（賑わいの創出）  
・ガイダンスセンターの設置  
・日本遺産セミナーの開催  
・タペストリーの作成  
・日本遺産認定記念プレミアム商品券の販売  
・日本遺産認定記念オリジナル年賀はがきの発行



○ポタリング案内板の設置  
ポタリングにより川とまちをつなぎ、回遊性を向上するため、ポタリングルートを中心に案内標示板を設置

⑦歴史的街路整備事業（賑わいの創出）  
行田市駅周辺の歴史的建造物が集積したエリアにおいて石畳舗装等、地域資源を活かした街路整備を行う。  
※平成27年度～平成31年度

⑧せせらぎ歩行空間整備事業（賑わいの創出）  
市民や観光客が水とふれあうことのできる空間の創出  
※平成28年度～平成30年度



完成イメージ図

⑩水城公園東側園地再整備事業（賑わいの創出）  
市民が交流できる場所として、公園利用者の満足度向上を図る。  
※日本遺産認定の構成資産の一つである「旧忍町信用組合」の移築・改築等。移築後、市民や観光客の憩いの場として交流拠点を整備。  
（平成30年10月までに開設予定）



完成イメージ図

ポタリングルート  
親水護岸整備箇所  
川のまるごと再生プロジェクト整備箇所  
観光レンタサイクル貸出場所

市内回遊性の向上  
賑わいの創出  
水辺空間の利活用（水質改善含む）  
その他

